



### ◆キッズクリエイイトTOKYO 2010

8月27日(金)～29日(日)の3日間、幕張メッセで行われた日刊工業新聞社主催のキッズクリエイイトTOKYO 2010に参加しました。巨大な球体を使ってのアートワークショップを始め、絵画展示やチャリティーグッズ販売のブースを設置し、多くの子どもたちが夏休み最後の思い出作りにご家族と参加してくれました。来場者数は3日間で延べ3万人を越したという巨大イベント。混雑する会場の雰囲気は圧倒されながらも、元気な子どもたちとワークショップを通じて心通わせた有意義な3日間でした。

### ◆ヤマハゴスペルナイト2010 @パシフィコ横浜

9月4日(土)にYAMAHA主催のゴスペルナイトが開催されました。毎年子供地球基金も参加させて頂いており、今年は子どもたちの絵を展示し、グッズ販売を行いました。大変盛況でゴスペルを聞きに来たお客様や出演者、先生方に子供地球基金を知って頂いたと共に子どもたちの絵が更なる癒しを与えられたのではないかと思います。



©2010 Yamaha Corporation / YAMAHA MUSIC FOUNDATION

### ◆子どもたちの絵を使った カレンダーが続々登場!

たくさんの企業の方にご協力頂き、子どもたちの絵がデザインとして採用された2011年版のカレンダーが続々と登場しています。どのカレンダーもとても可愛く、子どもたちの温かいメッセージがこもっています。皆さんも子供地球基金の世界の子どもたちのカレンダーで、お部屋に明るく彩りを加えてみてはいかがでしょうか?



### ■ NEW MEMBER

新規にご入会いただいた方々です

【個人会員】

蜂谷珠実 様

福島久美子 様

中村烈道 様

中村千代子 様

(2010年11月30日現在・敬称略/五十音順)



サンタクロースとクリスマスツリー / Santa Claus and Christmas Tree  
クヴァシカヴ・サーシャ / Kvashikov Sasha  
ロシア / Russia  
6才 / 6 years old

# 特集

## 子供地球基金×CANICA アートワークショップ in メキシコ・オアハカ州



2010年7月19日～24日、メキシコ・オアハカ州にて現地の協力団体のCANICAと共同でアートワークショップと画材寄贈活動を行いました。オアハカ州はとてもメキシコらしく可愛らしい町並みを残しており、観光地としても知られていますが、実際は大きな産業がなく、メキシコの中でも2番目に貧しい州でもあるのです。

CANICAが運営するデイクアセンターでは、1～3歳クラスに8名、3～6歳クラスに23名、6～15歳クラスに39名の子どもたちが通っています。今回は3～6歳と6～15歳クラスの子どもたちとワークショップをしてきました。子どもたちの中には、初めての絵の具を手にする子もいて、みんなでアートの先生と使い方を練習した後、それぞれの画用紙にアクリル絵の具やフィンガーペイントで元気良く、とても楽しそうに絵を描いていきました。また、6～15歳クラスの子どもたちは、大きなキャンバスにみんなで絵を描くことにも挑戦しました。メキシコらしく、とても色鮮やかで素敵な作品が出来上がりました。

また、同時にCANICAの運営するCasa CANICAでも「クリスマス」をテーマに、アートワークショップを行いました。雪を見たことがない子どもたちも「どんな風に描けばいい?」「何を描こうかな?」と迷っていた子どもたちも、一度絵を描き始めると、みんな思い思いの楽しいクリスマスをアクリル絵の具を使って色鮮やかに描くことができました。笑顔が絶えず、楽しいワークショップとなりました。

1週間のワークショップの終わりに、ワークショップに参加してくれた子どもたちに色鉛筆とアクリル絵の具、ペイント用の筆と刷毛をプレゼントしてきました。画材を手にした子どもたちは、笑顔で周りにお友達に「プレゼントだって!」「嬉しいね!」などと言ってとても喜んでくれました。



子どもたちの太陽のような明るい笑顔がとても印象的、有意義な活動ができました。また、10月14日～29日の間、Casa de la Qutula Oaxaquanaにてワークショップで完成した作品の展覧会を行いました。オープニングセレモニーと展覧会にはたくさんの人が来場してください、子どもたちの可愛く、温かい気持ちのこもった絵を見て頂くことができました。



### チャリティーピアノディナーショー @グランドハイアット東京



7月30日(金)にピアニストの本田聖嗣氏とテノール歌手の大澤一彰氏(ゲスト)をお迎えし、120名限定のチャリティーピアノディナーショーが盛大に行われました。

当日は会場に世界中の子どもの絵を飾り、目と耳で素敵なショーをお楽しみ頂きました。また、恒例のチャリティーラッフルでは今年も各企業より素晴らしいご協賛商品頂きました。

この度のパーティー収益は、第11号クロアチアキッズアースホームの施設拡充とコソボ地域の画材及び教材の購入費に使わせて頂きました。



### 世界子ども展覧会 —子どもたちから地球へのプレゼント—



京都造形芸術大学 ギャラリー・オーブにて2010年9月25日(土)～10月12日(火)の間、同大学子ども芸術学科と共催で、「世界子ども展覧会—子どもたちから地球へのプレゼント—」を開催しました。今回の展覧会には、子供地球基金が今までに3000回以上行ってきた展覧会の中でも最大規模のもので、大小合わせて250点以上の子どもたちのアート作品が展示され、会場を華やかに彩りました。展示された絵画は学生の皆さんに作品の選定やキュレーションをして頂きました。展覧会前の子どもたちとワークショップの開催や、展覧会用のチラシ、パネル、キャプション制作等の作業もしていただきました。



また、展覧会期間中は子どもも大人も楽しめるイベントが目白押しでした。9月27日(月)は近隣の子どもたちを招待して子どもオープニングとアートワークショップ、10月1日(金)は九州大学特任教授の目黒実先生を招いてギャラリートーク&レセプション、10月2日(土)は地域の児童館の子どもたちと一緒に子ども芸術学科の学生によるアートワークショップ、そして10月19日(土)には絵本作家であり、京都造形芸術大学子ども芸術学科客員教授の荒井良二先生による子どもたちのアートワークショップが開催されました。

アートワークショップではターナー色彩株式会社にご協賛頂いたイベントカラーや三菱鉛筆株式会社にご協賛頂いた様々な種類のポスカ等の画材が使われ、子どもたちは色々な画材を手を目をきらきらさせながら絵を描いていました。皆様の温かいご支援の下、笑顔があふれる、楽しいワークショップがたくさん行われ、また、700名以上の方にご来場頂き子どもたちの優しさ、発想、メッセージを届けることのできた大成功の展覧会となりました。



### KIDS EARTH CAR Project キッズアース・カープロジェクト

#### 国立武蔵野学院アートワークショップ



国立武蔵野学院にて15歳9名の男子生徒を対象としたアートワークショップを、7月16日に行いました。武蔵野学院は児童自立支援施設です。年に1、2回のペースで定期的に活動を行っています。今回はニコマの授業内で、子供地球基金の活動を紹介、世界の子どもたちの現状について一緒に考え、その上でワークショップに臨んでもらいました。

テーマは皆で話し合っ決めて、世界中の子どもたちに日本の美しい景色を知って欲しいという想いから、太陽、海、虹、夕焼け、砂漠、桜、月の時間が推移する模様を描くことになりました。そして中心には平和への願いを込め、ハート型の地球を描きました。

とても力強く迫力のある作品に仕上がりに、完成後の生徒たちは充実した表情を浮かべていました。片づけも積極的に手伝ってくれるなど、思いやりに溢れ、礼儀正しい皆さんでした。



#### アートワークショップ @東京医科歯科大学附属病院

8月19日(木)東京医科歯科大学附属病院の小児科でアートワークショップを行いました。今回は夏に合わせて、真っ白な団扇にペイントをしました。子どもたちも皆初めての体験だったようで自分だけの団扇が完成し、お母さんに自慢したりとても喜んでいました。



#### アートワークショップ@あきる野学園 みんなの夏



2010年8月21日(土)、あきる野学園の子どもたちと先生方、ボランティアの方々と一緒に絵を描くワークショップを開催しました。テーマは「みんなの夏」。

まず始めに子供地球基金とは何かということをお話し、みんなが描いた絵が世界中の子どもたちを元気にするんだよと伝えると皆、「え～すごい!」と興奮していました。

今回は3枚の大きなキャンバスにペイントするだけではなく、クレヨンで描いたり、好きなように色紙を切り貼りしたりもしました。カラーも夏らしく鮮やかなものを多く持っていき、子どもたちも飽きることなくずっと描いていました。大きなキャンバスを目の前にしても迷うことなく思い思いの夏を表現していました。

完成した大きな3枚のキャンバスは学校に飾ってもらい、代わりに去年の夏行ったワークショップの作品を子供地球基金に寄贈していただきました。子どもたちの学校生活の楽しみになれば嬉しいです。



#### アートワークショップ@慈恵医大病院



9月3日(金)慈恵医大病院小児病棟にてアートワークショップを行いました。今回はちぎり絵でテーマを決めずに子どもたちに思うがままに楽しんでもらいました。今回はバリエーション豊かに紙を持っていったところ、キラキラした紙がとても人気で、視覚と触覚をたくさん味わってもらったことのできたワークショップでした。

#### アートワークショップ@ 東邦大学医療センター大森病院



9月8日に東邦大学医療センター大森病院にてちぎり絵のワークショップを開催しました。

まずはそれぞれが好きな色からちぎって貼っていきました。退院を目前に控えた子ども、術後間もなくの子ども、総勢9名が参加してくれました。色紙を器用にちぎって張って、ボスカで色付けもして、個性豊かな素晴らしい作品がたくさん完成しました。お見舞いにいらしていたご家族の方々も大変喜んでくださいました。



#### アートワークショップ@愛育養護学校

9月30日、愛育養護学校で子どもたちと一緒に紙すきを使用したハガキ作りのワークショップを行いました。始めは紙すきに興味をしめさなかった子どもたちも、次第に色がついてデコレーションされていく自分だけのオリジナルハガキに大興奮!色々な種類が作りたいと何枚も挑戦する子など、ワークショップは盛り上がり、とても楽しい時間が過ごせ、笑顔が絶えないワークショップとなりました。



#### アートワークショップ@ 神奈川県立子ども医療センター

10月13日に開催された、神奈川県立子ども医療センターでのアートワークショップでは、それぞれのキャンバスに動物の絵を描きました。絵の具を使うことが初めての体験の子どもたちがほとんどで、絵の具の感触とキャンバスに描く気持ちよさを十分に味わいながら、楽しく制作活動に取り組んでくれました。

一人で何枚も描いた子どもたちの沢山の絵は、色とりどりの心温まる素晴らしい作品となりました。